

吉田茂「吉田茂書簡」

昭和22（1947）年5月3日

扱さて、自由党も第一
党たる地位を失ひ候処、
此際に処しては淡々
たる心境にて負け振
のよいところを見するか
大切、政権の推移は自然
に委ね候様に、挙
党一致其心得にて
社会党をして出易からし
むるやうに仕向しむけ候
様 仕居 候（以下略）
つかまつりおり

